

教育課程の編成

1 教育方針

校訓

強く 正しく 明るく

－ たくましく生きぬく子ども －

教育目標

豊かな心を持ち、主体的にたくましく生きる子どもを育てる

めざす子どもの姿

- ・心身ともに健康な子ども
- ・思いやりの心を持ち、社会性を身につけた子ども
- ・学習や仕事に進んで取り組み、粘り強くやりぬく子ども

めざす学校の姿

- ・子ども達が明るく楽しくのびのび生活できる学校
- ・基礎・基本を大切にする学校
- ・学びを大切にする学校
- ・一人ひとりが大切にされる学校
- ・教職員が常に自己研鑽に励む学校

めざす教職員の姿

- ・子どもを第一に考える教職員
- ・子どもの考えや思いをじっくり聴ける教職員
- ・明るくさわやかな対応のできる教職員
- ・心配りの行き届いた服装のできる教職員

努力点

①学力の定着

- ・楽しい授業・わかる授業づくり（教材教具の工夫、授業力の向上）
- ・体験活動を大切にした授業づくり
- ・基本的な学習習慣をつける（学年に応じた目標を設定して）

※宿題の出し方、家庭学習の習慣づけについての取り組み

②基本的生活習慣の定着

- ・『あいさつ・そうじ・あとしまつ』『早寝・早起き・朝ごはん』
- ・全校で、学年に応じて
- ・家庭への働きかけ、連携

③社会性を身につける

- ・道徳教育の充実
- ・交流活動・ボランティア活動等を通して（各学年・学級で計画）
- ・遠足・社会見学・修学旅行等の活動を通して

④地域の中で子どもを育てる一地域の特色を生かした活動

- ・地域（自然・歴史・施設・人々等）を生かした取り組みや学習の実践をする

⑤特別支援教育の一層の充実

- ・指導力の向上を図る
- ・支援が必要な児童の情報を全職員で共有し、育てる

⑥すこやかな体をつくる

- ・体育科授業の充実
- ・食育への取り組みの充実
- ・課外スポーツへの取り組み